

学ぶ楽しさ無限大！

自由大学通信

Vol.39 平成25年7月9日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18

Tel : 0422-30-1904

E-mail : jiyu-daigaku@musashino.or.jp

Fax : 0422-30-1960

ホームページ <http://www.jiyu-musashino.org/>

<受講生募集>	平成25年度後期武蔵野市寄付講座	p.1-3
<受講生募集>	自由大学講座【前期】「日本近代文学とく幻想」	p.4
<受講生募集>	後期いきいきセミナー	p.5
<大学掲示板コーナー>	日本獣医生命科学大学／東京女子大学	p.6
<伝言板コーナー>	自由大学銀蹊会	p.7
<事務局からのお知らせ>	健康診断の必要項目について／学生証の有効期限について	p.7-8

平成25年度後期武蔵野市寄付講座 受講生募集開始！

亜細亜大学 「現代教養特講 (成熟社会の将来構想—少子高齢日本における自立と支援—)」

成蹊大学 「身近な最先端科学」

武蔵野大学 「人間科学入門」

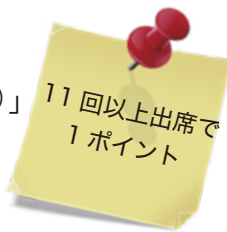
講座詳細は2ページへ⇒

- 対象：武蔵野地域自由大学学生および18歳以上の市内在住・在学・在勤の方
- 定員：各大学50名（超えた場合抽選）※大学のキャンパスで一般学生と一緒に受講します
- 費用：5,000円（資料代）
- 申込方法：①自由大学事務局（0422-30-1904）へ電話（自由大学学生の方のみ）
②往復はがきに【希望大学と講座名、氏名、住所、電話番号、生年月日、性別、在学・在勤の方は学校・会社名、学籍番号】を明記のうえ自由大学事務局へ。
③武蔵野プレイス3階「自由大学事務局」窓口で直接申込。
④武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット (<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>) から（インターネットから申し込んだ場合、当落は各自申込サイトで確認してください。抽選結果公開期間：8月9日～9月24日）。
- 締切：7月30日（火）必着
- 受講決定後の提出物：①資料代5,000円※必要書類提出時に武蔵野プレイス自由大学事務局でお支払ください。
②受講同意書（印鑑は必要ありません）
③証明写真（スナップ写真不可）※成蹊大学は必要ありません。
④健康診断書（平成24年8月1日以降受診のもの。コピー可。）→必要項目は、7ページをご確認ください。

※講師・日程・テーマ等変更になる場合があります。

■ 亜細亜大学

- テーマ：「現代教養特講（成熟社会の将来構想－少子高齢日本における自立と支援－）」
- コーディネーター：飯田 稔（法学部教授）・中益 陽子（法学部准教授）
- 期間：平成 25 年 9 月 24 日～平成 26 年 1 月 21 日（全 15 回）
- 曜日・時間：火曜日・午後 0 時 50 分～2 時 20 分



急速な少子高齢化と長期の不況のなかで、わが国では、雇用が不安定化し、これを補うべき社会保障も、国の財政の悪化から水準の低下を余儀なくされてきた。そこで、日本の労働環境と、労働市場から排除された場合のセーフティネットについて、歴史的展開を踏まえつつ、現状の分析とその問題点の解明を行う。雇用の安定を基礎に、安心した生活を営むことのできる社会への手がかりを得るべく、可能な施策の提言も試みたい。

回	月 日	テーマ	講 師
1	9月24日	オリエンテーション	飯田 稔（法学部 教授） 中益 陽子（法学部 准教授）
2	10月 1日	「ブラック化する正社員雇用と一向に報われない非正規雇用」	風間 直樹（東洋経済新報社）
3	10月 8日	「わが国の労働政策と法則－非正規雇用を中心に」	池添 弘邦（JILPT研究員）
4	10月15日	「労働行政の現状と課題」（仮）	調整中（厚生労働省）
5	10月22日	「正規、非正規、そして保育」	安念 潤司（中央大学法科大学院）
6	10月29日	「非正規雇用 増大の要因とその帰結 －労働現場で何が起きているのか－」	村上 陽子（連合非正規雇用センター局長）
7	11月 5日	「非正規労働者の組織化と労働条件の向上」	逢見 直人（UAゼンセン会長）
8	11月12日	「日本の社会保障とその課題 雇用の変容にどう対応するか」	宮本 太郎（中央大学法学部）
9	11月19日	「労災保険と雇用保険」	細川 良（JILPT研究員）
10	11月26日	「医療・介護：サービスの使い方・使われ方」	泉田 信行（国立社会保障・人口問題研究所）
11	12月 3日	「公的年金に関する世代間合意の可能性」	太田 啓之（朝日新聞社）
12	12月10日	「生活保護制度の現状と法的諸問題」	黒田 有志弥（国立社会保障・人口問題研究所）
13	12月17日	「人口構造の変化と少子化対策」	増井 英紀（政策研究大学院大学）
14	12月24日	「社会保障の給付と負担： 誰がいつ、どのくらい使い、負担するのか」	泉田 信行（国立社会保障・人口問題研究所）
15	1月21日	まとめ	飯田 稔（法学部 教授） 中益 陽子（法学部 准教授）

■ 成蹊大学

- テーマ：「身近な最先端科学」
- コーディネーター：久富 寿（理工学部教授）・戸谷 希一郎（理工学部准教授）
- 期間：平成 25 年 9 月 23 日～平成 26 年 1 月 11 日（全 14 回）
- 曜日・時間：月曜日※最終回は土曜日・午後 4 時 30 分～6 時



本講義では、科学分野におけるノーベル賞などの科学技術が、一般の生活の中でどのように利用されているかを概説する。数々の重要な発明や発見は新聞やネットなどで情報として身近な存在になっている。しかし、それらが本当の意味で身近な存在になるためには、さらに深く広く情報発信されなければならない。最先端の科学について、我々の生活にどう活かされているかを紹介し、将来の可能性を演者・受講者と一緒に考えていきたい。

回	月 日	テーマ	講 師
1	9月23日	ナノテクノロジーの世界	佐々木 成朗 (理工学部)
2	9月30日	宇宙と衛星画像	富谷 光良 (理工学部)
3	10月 7日	ヒッグス粒子発見の意味	近 匡 (理工学部)
4	10月14日	身の周りにおける薄膜とその作製法	中野 武雄 (理工学部)
5	10月21日	立体が味・香り・薬に大事なわけ	戸谷 希一郎 (理工学部)
6	10月28日	クロスカップリング反応	高石 和人 (理工学部)
7	11月 4日	人類はどこまで複雑な分子を作れるか	高尾 賢一 (慶應義塾大学理工学部)
8	11月11日	資源や環境に配慮した未来のモノづくり	長澤 和夫 (東京農工大学工学部)
9	11月25日	iPS細胞・再生医療	久富 寿 (理工学部)
10	12月 2日	医療と情報	中島 隆夫 (三井情報株式会社)
11	12月 9日	医療の現実と将来	金丸 太一 (セコム医療システム株式会社)
12	12月16日	微生物・自然免疫・自己免疫疾患	平野 真 (理工学部)
13	12月23日	脂質と酵素	山本 幸弘 (理工学部)
14	1月11日	健康食品・遺伝子組換え食品・ドーピング	久富 寿 (理工学部)

❁ 武蔵野大学 (武蔵野キャンパス)

■ テーマ：「人間科学入門」

■ コーディネーター：橋本 修左 (人間科学部教授)

■ 期 間：平成 25 年 9 月 23 日～平成 26 年 1 月 20 日 (全 14 回)

■ 曜 日・時 間：月曜日・午後 1 時～2 時 30 分



人間科学科で日頃講義されている諸先生方が「人間科学」に係わる様々な専門分野からオムニバス形式による「人間科学入門」講座を開設する。総合科学としての「人間科学」を分かり易くまとめて解説することにより、人間に係わる現代の諸問題に対しどのように考え、対処すべきかということと共に考える契機となれば幸いである。

回	月 日	テーマ	講 師
1	9月23日	「人間科学入門」-開講にあたって-	橋本 修左 (人間科学部 教授)
2	9月30日	犯罪心理学入門	辻 恵介 (人間科学部 教授)
3	10月 7日	心理療法とこころの不思議	大山 みち子 (人間科学部 教授)
4	10月14日	ヒトゲノムと遺伝子	野村 信夫 (人間科学部 教授)
5	10月28日	子どものトラウマとこころのケア	藤森 和美 (人間科学部 教授)
6	11月 4日	私のからだ	北岡 和彦 (人間科学部 教授)
7	11月11日	ソーシャルワークの視点	岩本 操 (人間科学部 准教授)
8	11月18日	心理的被害者支援学	小西 聖子 (人間科学部 教授)
9	11月25日	無為自然的生き方のすすめ	西本 照真 (人間科学部 教授)
10	12月 2日	ストレスと心理学	城月 健太郎 (人間科学部 講師)
11	12月 9日	西洋哲学入門	大谷 弘 (教養教育部 講師)
12	12月16日	状況の力：社会心理学入門	小西 啓史 (人間科学部 教授)
13	12月23日	おはなし生理人類学	橋本 修左 (人間科学部 教授)
14	1月20日	社会学的想像力	北條 英勝 (人間科学部 教授)

日本近代文学と〈幻想〉

講師 一柳廣孝 (横浜国立大学教育人間科学部教授)

3回以上出席で
0.5ポイント

■日程：8月22日、29日、9月5日、12日 (いずれも木曜日)・全4回の連続講座

■時間：午後6時～7時30分

■会場：武蔵野プレイス4階フォーラム

■対象：武蔵野地域自由大学学生 定員100名



1-甲斐庄楠音《シャボン玉》「週刊朝日夏季特別号 涼味と怪談 コドモのページ」大正13年7月5日

日本の近代文学の歴史は、しばしば次のような力点のもとに語られます。いわく、自然主義リアリズムにもとづく現実描写の重視、いわく近代的自我を獲得するための悪戦苦闘のプロセス、などなど。しかしこうした文学史の眼差しの偏りは、1970年前後から修正を求められることとなりました。浜澤龍彦、種村季弘、由良君美らによる欧米幻想文学の紹介、日本文学における泉鏡花の再評価、雑誌「夜想」「幻想文学」の創刊などの動きによって、あらためて反リアリズム文学の豊かな可能性が注目されたのです。

今回の講義では〈幻想〉をキーワードにして、日本近代文学の見過ごされてきた系譜に目を向け、非日常・非現実の文学について考えてみたいと思っています。

8月22日 日本近代文学と〈幻想〉

8月29日 泉鏡花「龍潭譚」 — 近代と反近代の相剋

9月5日 内田百閒「冥途」 — 夢のテクスチュアリティ

9月12日 江戸川乱歩「押絵と旅する男」 — 蜃気楼の彼方へ

募集要項

対象：武蔵野地域自由大学学生

費用：無料

定員：100名 (超えた場合は抽選)

会場：武蔵野プレイス4階フォーラム

申込締切：8月2日(金) 必着

申込方法 (①～④いずれかの方法でお申込ください)

①自由大学事務局 [0422-30-1904] へ電話

②往復ハガキに [氏名、学籍番号、電話、住所] を明記のうえ、自由大学事務局「自由大学講座」係へ郵送

③直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ

④「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」(<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>)

※インターネットから申込んだ場合、当落は各自申込サイトで確認してください。

※抽選結果公開期間8月9日(金)～8月22日(木)



平成25年度後期 60才以上の武蔵野市民対象



いきいきセミナー

参加者募集!

生涯学習のきっかけがしと仲間づくりを目的とした、全13回の連続講座です。
自由大学履修対象講座で、全13回中9回以上の出席で1講座カウントされます。

終了後もクラスメイトで同期会を作るなどして、楽しく活動を続けていきましょう。

【日程と会場】

*講師・日程などは変更する場合があります。ご了承ください。

回数	日程	時間	会場	内容/講師
1	9月12日(木)	午後1時30分~3時	武蔵野プレイス	開講式・ガイダンス・仲間づくり
2	9月19日(木)	午後1時30分 ~3時30分★	4階 フォーラム	「生きがいと生活の質」大久保洋子(成蹊大学名誉教授)
3	9月26日(木)			「楽しく書けるエッセイ講座」浜根美紀(よみうりカルチャー講師)
4	10月 3日(木)	午前9時~午後4時	◎バス見学 江戸東京たてもの園ほか	「武蔵野散策」橋詰静子(目白大学教授)
5	10月10日(木)	午後1時30分 ~3時30分★	武蔵野プレイス 4階フォーラム	「新常用漢字と『八重の桜』」矢作詩子(「漢検」漢字教育サポーター)
6	10月16日(水)	午後1時15分~2時45分	総合体育館ダンス室	体操講座「ボディケア」山本初美(ヘルシーライフプロジェクト)
7	10月25日(金)	午後1時30分 ~3時30分★	市民会館音楽室	「移りゆく日本の歌」KOKOの会
8	10月31日(木)		武蔵野プレイス 4階 フォーラム	「絵の見方・描き方」滝沢具幸(武蔵野美術大学名誉教授)
9	11月 7日(木)			受講生による発表「武蔵野いきいきマップ」
10	11月13日(水)			「源氏物語入門」松島毅(早稲田大学講師)
11	11月22日(金)		「三宅雪嶺~哲学者・新聞記者・歴史家~」(早稲田大学講師)佐藤能丸	
12	12月 4日(水)	午前9時~午後5時	◎バス見学 国立能楽堂	「能・狂言の魅力を知る」三浦裕子(武蔵野大学客員教授)
13	12月 6日(金)	午後1時30分~3時	武蔵野プレイス 4階フォーラム	閉講式・交歓会

★印：3時まで講義。その後3時30分まで発表のための班ミーティングなど。

会 場：武蔵野プレイス(境南町2-3-18)、総合体育館(吉祥寺北町5-11-20)、
市民会館(境2-3-8)、◎バス見学

対 象：武蔵野市在住の60才以上(平成25年9月1日現在)の方45名
超えた場合は抽選。

老壮大学・老壮セミナー・いきいきセミナーの修了生は除く。

受講料：無料(ただし、国立能楽堂のチケット代金および昼食代として3,840円、
江戸東京たてもの園入館料として320円*65才以上は160円、
歌集レンタル料として100円の実費負担あり)

申込み：締切 8月17日(土) *必着*

定員に満たない場合は、しめきり後も参加可能な場合もありますので、
お問い合わせください。

方 法：・往復はがきに【〒ご住所・お名前(ふりがな)・生年月日・年齢・性別・電話番号]をご記入の上、
〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18 武蔵野プレイス 生涯学習『いきいきセミナー』係へ。

・返信用ハガキを持って、直接武蔵野プレイス3階 生涯学習支援係窓口へ。

・「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」からもお申込みいただけます。

<http://www.musashino.or.jp/place.html> (*8月17日まで)

<抽選結果公開期間> 8月24日(土)~ 9月12日(木)

*ネットでお申込みの方は必ず申込みサイトでご確認ください。結果通知はお送りいたしません。

いきいきセミナーとは・・・?

昭和41年9月に「老壮大学」として開設された。高齢者に学習と仲間作りの場を提供することにより、学が喜びの体得や生きがいをもって心身ともに健全な生活をしていくことを目的としている。その後、平成15年度に「老壮セミナー」と名前を改め、さらに平成21年度から「いきいきセミナー」と改名した。現在は1年間に2回、前期と後期の講義を、市民が参加しやすい東西の会場に分けて実施している。



お問合せ 武蔵野市立武蔵野プレイス 生涯学習支援係 電話 30-1901

主 催 武蔵野市教育委員会

大学掲示板コーナー

自由大学履修対象ではありませんのでご注意ください。

<東京女子大学 夏季特別講座>

「ドイツ・バロック時代の教会音楽」

回	日時	講義題目	講師
A	9月7日(土) 午前10時～12時	バロック時代の宗教声楽曲1 —三十年戦争混乱期における死の表象—	佐藤 望 (慶応義塾大学教授)
B	9月7日(土) 午後1時～3時	バロック時代の宗教声楽曲2 —華やかな繁栄の裏りとしての宗教音楽—	佐藤 望 (慶応義塾大学教授)
C	9月8日(日) 午前10時～12時	教会音楽の一翼を担うオルガン —その歴史と原理—	中内 潔 (本学教授)
D	9月8日(日) 午後1時～3時	バロック時代のオルガン音楽 —輝かしい手法に彩られた第一次黄金期—	中内 潔 (本学教授)

■受講料：1コマ1,000円(武蔵野地域自由大学学生及び学生半額) ■定員：250名(先着順)

■申込方法：FAX または E-mail、またはハガキにて

①〒住所 ②氏名 ③受講 No.(A～D) ④武蔵野地域自由大学学生及び学生の方はその旨をご記入の上お申し込みください。受講料は当日現金でお支払いください。

■締切：8月23日(金) 必着

■申込・問合せ：〒167-8585 杉並区善福寺2-6-1 東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係
FAX 03-5382-6479 E-mail support@office.twcu.ac.jp TEL 03-5382-6470

※詳細は、東京女子大学公式サイトをご覧ください。http://www.twcu.ac.jp/

<日本獣医生命科学大学 遊学講座>

回	日時	テーマ	講師
第52回 9月13日(金)	午後3時30分～4時30分	アレルギーについて分かってきたこと	有村 裕 准教授
	午後4時40分～5時40分	茶の効能	中山 勉 教授
第53回 11月22日(金)	午後3時30分～4時30分	細菌による動物と人の感染症—ズーノーシスを中心に—	越智 広樹 助教
	午後4時40分～5時40分	猫の話を理解するには？(猫の行動学)	入交 眞巳 講師
第54回 12月13日(金)	午後3時30分～4時30分	健康と幸せと食の安全を考える	吉田 充 教授
	午後4時40分～5時40分	共に生きる・共に活かす ～野生動物(トキ・コウノトリ・イノシシ)と農業・農村の現代的関係～	桑原 考史 講師
第55回 平成26年1月24日(金)	午後3時30分～4時30分	モデル動物を用いた神経疾患発症機構の解明 (ヒトの疾患の治療を目指して)	樺山 実幸 助教
	午後4時40分～5時40分	獣医療における放射線の役割	藤原 亜紀 助教
第56回 2月21日(金)	午後3時30分～4時30分	母性をめぐる生物学 —母と子の絆—	齋藤 徹 教授
	午後4時40分～5時40分	動物産業と人間の幸せ	西谷 次郎 准教授
第57回 2月28日(金)	午後3時30分～4時30分	未定	湯本 典夫 教授
	午後4時40分～5時40分	ペットの健康のために —新しい診断法の開発—	山本 一郎 講師

■会場：日本獣医生命科学大学第一校舎※教室は当日掲示 ■問合せ：地域社会生涯学習委員会【TEL 0422-31-4151】

☆入場無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。



武蔵野地域五大学(亜細亜・成蹊・東京女子・日本獣医生命科学・武蔵野)では、ここに掲載した他にも、多様な講座を開講しています。詳しくは、各大学のホームページでご確認ください。

亜細亜大学

http://www.asia-u.ac.jp/open_st/index.html

成蹊大学

<http://www.seikei.ac.jp/university/event.html>

東京女子大学

<http://office.twcu.ac.jp/info/extension.html>

日本獣医生命科学大学

<http://www.nvlu.ac.jp/open/index.html/>

武蔵野大学

http://www.musashino-u.ac.jp/learning/lifelong_study/index.html

伝言板コーナー

掲載内容についてのお問合せは、各問合せ先までお願いします。



<仲間あつまれ (定期的に活動する団体等の会員募集)>

団体名	活動時間/場所	費用	問合せ
自由大学銀蹊会	原則として毎月第3月曜日 午後2時～ 成蹊大学の教室	年会費1,500円	後藤 信義 0422-53-8586

■活動内容：成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦・健康と教養向上が目的。毎月例会を開催。
平成25年度の主な行事：会員発表、地球環境問題、音楽鑑賞、受講科目情報、バス研修、新年会、落語会、講演会（能と歌舞伎比較、シェールガス革命、世界情勢）

事務局からのお知らせ

① 健康診断書の必要項目について

大学の正規科目や武蔵野市寄付講座を受講される場合、健康診断書の提出が必要となります。学生と同じ教室で受講するにあたり、**大学が結核の有無と健康状態を確認するためです。**

ご提出いただいた健康診断書は自由大学事務局を通じて各大学に提出いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。

提出はコピーでも結構ですので原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、診断日が1年以内のものをご提出ください。詳しくは、各講座の募集要項でご案内いたします。

※ご提出いただく健康診断書では、

①胸部レントゲンの結果

※レントゲンフィルムは必要ありません。

②医師の総合所見

③担当医師名 ※受診時に、担当医師欄への記入をお願いしてください。

の3点が必須となりますので、これから健康診断を受けられる場合はご注意ください。

自治体や勤務先で実施している健康診断の診断書

病院・診療所で発行される診断書

健康診断結果票

問い合わせ
武蔵野市健康福祉部健康課
武蔵野市吉祥寺北町4-8-10
(保健センター内)
0422-51-0700

総合所見・判定表示

心臓・胸部X線・上部消化器X線

評定ポイント検査

生活習慣上の注意

医師の判断

診断書

住所 _____

氏名 _____

① ②

平成 年 月 日

所在地 _____

病院名 _____

医師 _____



❶ 学生証の有効期限をご確認ください！（有効期限はご自分の誕生月の末日です）

学生証の更新は有効期限の2ヶ月前の月の1日からお手続きいただけます（休館日を除く）。更新を希望される方は、**武蔵野プレイス3階事務局窓口**にてお早目の手続きをお願いいたします。

また有効期限内にお手続きのない場合、退学となりますので、ご注意ください。
※郵送でのお手続きは受け付けておりません。

学生証の有効期限	更新手続き期間
2013/07/31	5月2日～8月1日 ※7月31日は武蔵野プレイス休館日のため
2013/08/31	6月1日～8月31日



こちらの日付をご確認ください！

【更新時必要書類】

- ①更新申請書
（自由大学事務局にて配布、自由大学HPからダウンロード可）
- ②現在の学生証
- ③住民登録の確認できるもの（保険証・免許証など）

※在住でない方は在勤を証明できるもの、社員証のコピーまたは在勤証明書（勤務先発行のもの、または自由大学事務局仕様のもの—入学願書内の勤務先証明欄への記入でも可）を提出

NEXT

次回の自由大学通信は、8月下旬に発行予定です。

五大学共同講演会、自由大学講座【後期】などを中心にご案内いたします。お楽しみに！

武蔵野地域自由大学事務局

〒180-0023

武蔵野市境南町 2-3-18 武蔵野プレイス 3 階自由大学事務局

TEL 0422-30-1904

FAX 0422-30-1960

E-mail jyu-daigaku@musashino.or.jp

休館日 毎週水曜日（第3金曜日の属する週の水曜日と祝日と重なる水曜日は開館。）、毎月第3金曜日、年末年始、図書特別整理日



武蔵野駅南口 徒歩 1 分